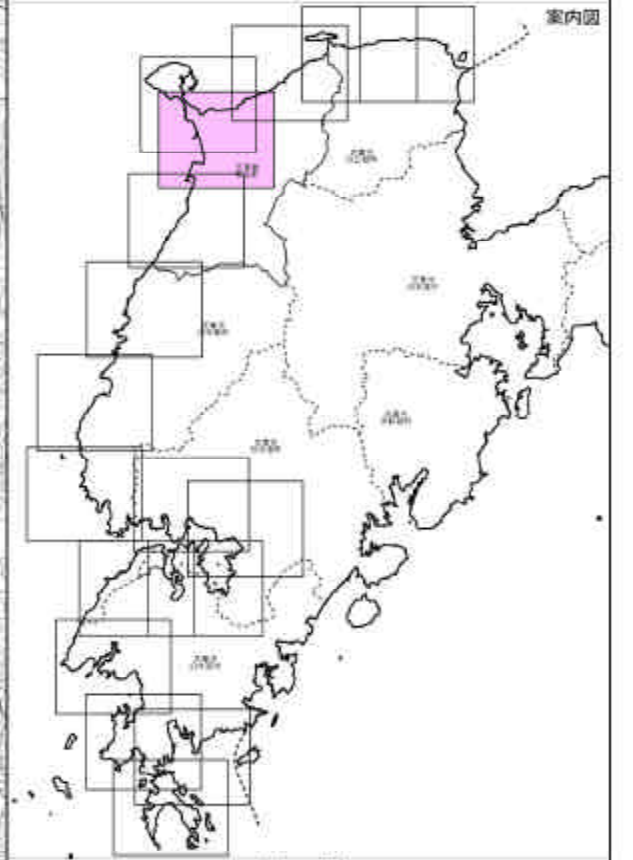




## 高潮浸水想定区域図(苓北町) 3/4

1. 説明文
  - (1) この図は、大津波沿岸(苓北町・大東町)において、大津波下沿岸域中心とした過去の被害調査資料に基づいた浸水シミュレーションにより想定される最大規模の津波により起こされる高潮、高波により想定される浸水想定区域と、当該区域が浸水したときに想定される水深そのことを示したものです。
  - (2) この浸水想定区域は、大津波沿岸(大東町・大津町)における津波到達時刻及び津波到達時の高潮状況等を勘案して、想定最大の高潮、高波により試算した場合に想定される浸水の状況を示シミュレーションにより示したものです。
  - (3) なお、この浸水シミュレーションの算定にあたっては、津波からの浸水の伝播、想定高潮の算定、高波による影響等を考慮していませんので、この浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合があります。想定される浸水が実際の浸水と異なる場合があります。
2. 基本事項
  - (1) 作成主体 大津波沿岸川柳
  - (2) 作成年月日 平成29年1月
  - (3) 対象となる地域 大津波、大津町、苓北町
  - (4) 作成の経緯となる経緯、経緯 高潮高はそれぞれ各行政機関に提供される最大規模の高潮高を基とし、最大高波は、最大規模の高波と同様に算定しています。
  - (5) 関係市町村 大津波、大津町
  - (6) その他計算資料等 高津波及び津波等の情報による情報は考慮していません。



案内図

凡例	
浸水した場合に想定される水深(ランク別)及び浸水の目安	
0.5m未満の区域	0.5mは大人の膝まで浸水する高さ。水深10cmは大人が踏み入れられず、水深20cmは、膝までなら歩行可能。浸水想定率は、エンリールームへの浸水が想定される。
0.5m～1.0m未満の区域	1.0mは大人の膝まで浸水する高さ。浸水や高波による、壁や物や液体に足を取られるなど、転倒や滑倒の恐れがある。水深1.0mは、大人でも歩行が困難になる。平地によっては泳ぐような状況であり、一般に、子供やお年寄りなど、災害弱者の歩行は困難である。
1.0m～2.0m未満の区域	2.0mは1階軒下まで浸水する高さ。様々な障害物も浸水していることもあり、避難の危険がある。水圧が各階に上昇する場合は、高層階は予力により浸水する危険性がある。浸水想定率は、全戸に浸水する。カーポートの浸水、避難、障害物や汚濁、高潮によっては危険。
2.0m～5.0m未満の区域	2階の軒下まで浸水する高さ。生活はほぼ不可能。一般に大人でも足が浸からない高さ。浸水や高波による、高力での移動も困難であり、浸水したままの状態での避難が必要。カーポートなど浸水した避難・救助活動が必要であるが、障害物や汚濁、高波によっては危険であり、救助が困難な場合もある。
5.0m以上の区域	



この地図は、国土交通省の建設省から提供された地形基本図データをもとに作成したものであり、(建設省 国土地理院 平成29年7月17日)